

第 68 回全国統計大会の結果概要

1 大会の概要

全国統計大会は、10月18日「統計の日」の関連行事の一つとして、国、地方公共団体、関係団体等の統計関係者が一堂に会し、我が国の統計の進歩・発展のみならず、統計の普及や活用に資することを目的に開催している。

68回目を迎える今大会は、総務省及び公益財団法人統計情報研究開発センターの主催により、平成30年11月19日（月）、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホールにおいて、鈴木淳司総務副大臣及び大西英男総務大臣政務官が出席し、全国から600名を超える統計関係者の参加の下、開催された。



2 開会

開会に当たり、まず、主催者として、鈴木総務副大臣からの挨拶、続いて、公益財団法人統計情報研究開発センターの杉浦正健会長からの挨拶があり、さらに来賓として都道府県統計連絡協議会会長の熊谷克三東京都総務局統計部長から祝辞を頂戴した。



主催者挨拶をする鈴木総務副大臣



主催者挨拶をする杉浦会長



祝辞を述べる熊谷東京都部長

3 各種表彰

続いて、平成30年度に統計調査の実施、統計の普及等に功績のあった方々や団体に対し、「統計調査功績者」各省大臣表彰、地方公共団体における統計利活用表彰、統計データ分析コンペティション入賞者表彰、第66回統計グラフ全国コンクール入賞者表彰、「統計の日」標語入選者表彰、大内賞受賞者表彰が行われた。(以下、敬称略)

(1) 「統計調査功績者」各省大臣表彰

各種統計調査に関し、顕著な功績のあった方々を表彰するものであり、各大臣賞の受賞者を代表して以下の方々に対し、鈴木総務副大臣、各省統計主管部長等から表彰状が授与された。

総務大臣表彰	野村 清美 (石川県)
	辻 輝茂 (大阪府)
厚生労働大臣表彰	梶田 孝子 (山口県)
農林水産大臣表彰	平木 隆 (鹿児島県)
経済産業大臣表彰	石山 雅子 (青森県)
国土交通大臣表彰	株式会社吉田組 (群馬県)



表彰状を授与される総務大臣賞受賞者代表

(2) 第3回地方公共団体における統計利活用表彰

公的統計データを利活用し、優れた取組を進めた地方公共団体を表彰するものであり、以下の団体に対し、大西総務大臣政務官及び千野雅人統計局長から表彰状が授与された。

総務大臣賞	神奈川県横須賀市
統計局長賞	福岡県福岡市
特別賞	新潟県新潟市、岐阜県、宮崎県
奨励賞	兵庫県加古川市



総務大臣賞(左)、統計局長賞(右)を授与される受賞者

(3) 統計データ分析コンペティション

高校生、大学生等が統計の有用性を理解し、統計データを適切に活用できるよう、総務省、独立行政法人統計センター及び一般財団法人日本統計協会の主催により今年度に新たに設けられたものであり、下記の受賞者に対し、大西総務大臣政務官、千野雅人統計局長及び美添泰人日本統計協会理事長から表彰状が授与された。

総務大臣賞 大段 利々子（高校生の部）
平原 幸輝（大学生・一般の部）
優秀賞 宮本 雨月、金山 瑠依、門脇 俊樹（高校生の部）
小野島 昂洋（大学生・一般の部）
日本統計協会賞 白石 大悟、高田 蒼大、武田 裕喜（高校生の部）
池田 泰成、柴辻 優樹、鶏内 朋也、石川 貴啓、佐野 岳史
（大学生・一般の部）



総務大臣賞を授与される受賞者



日本統計協会賞を授与される受賞者

(4) 第66回統計グラフ全国コンクール入賞者表彰

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資することを目的に実施している統計グラフ全国コンクールの下記の入賞者に対し、鈴木総務副大臣、平野統三文部科学省大臣官房審議官（総合教育政策局担当）、赤平昌文日本統計学会会長、棟近雅彦日本品質管理学会会長及び杉浦統計情報研究開発センター会長から、表彰状が授与された。

総務大臣賞 畠 朋香（愛知県：高校3年生）
文部科学大臣賞 江見 一夏（福岡県：小学2年生）
日本統計学会会長賞 竹内 花奈（埼玉県：中学3年生）
日本品質管理学会賞 高橋 慧（埼玉県：小学6年生）
金丸三郎賞 秋山 詞美（東京都：小学4年生）
石橋信夫賞 中西 美来（岐阜県：中学2年生）



総務大臣賞(左)、文部科学大臣賞(右)を授与される受賞者

(5) 平成 30 年度「統計の日」標語入選者

「統計の日」(10月18日)を周知するために募集された「統計の日」標語の特選受賞者に対し、各府省統計主管部局長等会議を代表して三宅俊光総務省政策統括官(統計基準担当)から表彰状が授与された。

特選 鹿沼 十三二 (群馬県藤岡市統計調査員)



表彰状を授与される特選入選者

(6) 大内賞

戦後の統計再建に尽力された大内兵衛博士の業績を記念して設けられた大内賞の下記の受賞者に対し、西村清彦大内賞委員会委員長から表彰状が授与された。

赤澤 ヨシ子 (福島県：統計調査員)

今井 洋夫 (埼玉県：元経済産業省職員)

高橋 智 (新潟県：統計調査員)

宮本 昭子 (熊本県：統計調査員)



大内賞を授与される受賞者

(7) 受賞者謝辞

各種表彰の後、受賞者代表として、「大内賞」を受賞した埼玉県の今井洋夫氏から謝辞が述べられ、授与者、主催者を代表して鈴木副大臣が拝受した。



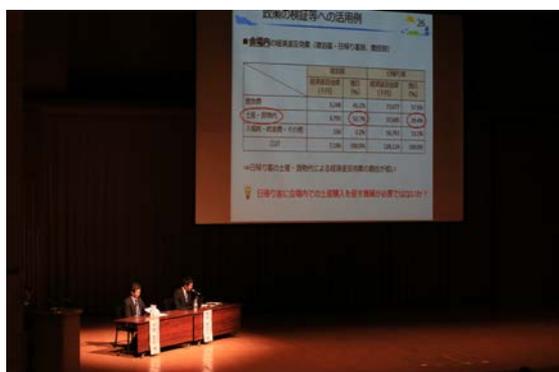
謝辞を述べる受賞者代表

4 統計・データサイエンス活用セミナー

表彰式終了後、「統計・データサイエンス活用セミナー」が開催された。このセミナーは、受賞者による実績や作品を広く紹介することにより、統計の進歩・発展と普及啓発に資することを目的として、渡辺美智子慶應義塾大学大学院教授の司会により、地方公共団体における統計利活用表彰受賞2団体及び第66回統計グラフ全国コンクール大臣賞受賞者によるプレゼンテーションが行われた。

(1) 地方公共団体における統計利活用

総務大臣賞を受賞した神奈川県横須賀市の「横須賀市のEBPM推進に寄与する経済波及効果分析ツールの開発と全庁的活用」をテーマとした取組について、鈴木栄之心横須賀市政策推進部都市政策研究所研究員による発表が行われ、続いて、統計局長賞を受賞した福岡県福岡市の「福岡市地域包括ケア情報プラットフォーム」をテーマとした取組について、中田和弘福岡市保健福祉局政策推進部政策推進課 ICT活用推進係長による発表が行われた。



総務大臣賞(左)、統計局長賞(右)を受賞した団体による発表

(2) 第66回統計グラフ全国コンクール

総務大臣賞を受賞した畠朋香さんから、受賞作品「18歳の私達が拓く未来！選挙に行こう」について発表が行われ、続いて、文部科学大臣賞を受賞した江見一夏さんから、受賞作品「小学生のにもつのおもさ」について発表が行われた。

両作品とも、作品を作るきっかけとなった動機や作成過程において苦労した点など、受賞者の作品に対する熱い気持ちが伝わる発表となり、司会者や指導に当たった先生やお父様のコメントも交えて会場は非常に盛り上がり、盛大な拍手が送られた。



統計グラフ全国コンクール総務大臣賞・文部科学大臣賞の受賞者による発表

5 第66回統計グラフ全国コンクール入選作品の展示

会場である国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール入口では、第66回統計グラフ全国コンクールの入選作品を展示し、参加者が熱心に見入るとともに、多くの受賞者が自身の作品の前で記念撮影をしていた。



統計グラフ全国コンクール入選作品の展示